

第 4 章

—おわりに—

1. 本提言のまとめ

これまで、本政策研究会では、27 回の話し合いを重ねたほか、延べ5市に及ぶ先進自治体への視察研修、本市執行部からの聞き取り、国県の施策の調査、議員と語ろう会（議会報告会）等を通じた市民からの意見聴取など1年以上に渡り、調査研究を重ねてきた。

この調査研究で明らかになったことは、国のレベルでは、人口減少対策というテーマに対して効果的な施策は見当たらず、給付と負担軽減だけに特化した施策しか打てていないということである。こうした状況の中で、本研究会が挑んだテーマは壮大でかつ困難を極めることが必至となることが予想された。

実際、少子化の現状を分析すること、市や県、国の少子化対策の施策をまとめること、人口減少を食い止めている先進自治体への行政視察といった既存の事象をまとめることは、比較的容易であった。しかし、理想的な人口減少対策を提言するためには、先進自治体や本市の施策を超えたこれまでにない新しい発想が求められた。そこで、本研究会は、給付と負担軽減による子育て施策と地域循環型経済による所得向上施策を組み合わせることにより、実現可能な人口減少対策と考えた。

本提言が目指す人口減少対策は、本市の力量だけでは到底達成することは困難であることは承知の上である。しかし、この方向で国や県、市が本気で取り組めば、日本社会が、人口減少から人口増加への転換が図られることを確信している。今後、本市の人口減少対策に少しでも貢献できることを期待してまとめとする。

2. 調査・研究の軌跡

2023 年（令和 5 年）

月 日	会議名	議 題
5月10日	政策研究会	会長・副会長の互選、今後の予定協議
5月30日	政策研究会	調査・研究テーマの協議、決定等
6月5日	政策研究会	議運への報告書作成協議
6月23日	政策研究会	今後の活動方針協議
7月5日	政策研究会	市民アンケート（佐伯市）の調査、議会報告会での意見集約
7月28日	政策研究会	議会報告会での意見整理、市民アンケートの分析、視察研修先の検討

8月19日	政策研究会	市民アンケートの分析、市の人口減少対策及び成果の調査、分析
9月14日	政策研究会	転入、転出資料の分析、視察研修先の決定
9月27日	政策研究会	市の事業の詳細調査
10月4～6日	視察研修	山形県東根市、宮城県気仙沼市、大分県豊後高田市
10月30日	政策研究会	佐伯市の人口分布等の分析、視察研修のまとめ
11月28日	政策研究会	国の子育て支援事業の調査、視察研修のまとめ
12月19日	政策研究会	市の子育て支援事業の調査、今後の活動方針協議

2024年（令和6年）

月 日	会議名	議 題
2月2日	政策研究会	提言書案作成に向けた協議
3月13日	政策研究会	提言書案の作成協議
3月28日	政策研究会	提言書案の作成協議
4月17日	政策研究会	提言書案の作成及び視察研修先の協議
5月27日	政策研究会	議会報告会意見集約
6月4日	政策研究会	議会報告会意見集約及び視察研修質問項目の協議
6月26日	政策研究会	視察研修協議
7月1日 ～3日	視察研修	岡山県恵庭市（大雨のため中止）岡山県奈義町 広島県東広島市
8月1日	政策研究会	視察研修のまとめ
9月3日	政策研究会	提言書案の作成協議
9月25日	政策研究会	提言書案の作成協議
10月7日	政策研究会	提言書案の作成協議
10月28日	政策研究会	提言書案の作成協議
11月8日	政策研究会	提言書案の作成協議
11月18日	政策研究会	提言書案の作成協議
11月22日	政策研究会	提言書としての最終確認（完成）
12月3日	議会運営委員会	提言書の議運への報告
12月6日	全員協議会	提言書の全議員への説明
12月18日	本会議	提言書の完成報告 執行部へ提言書の提出

参考文献&資料集

本提言書を作成するに当たっては、主に次の文献等を参考にさせていただきました。ここに掲記し、お礼申し上げます。

2024年12月18日

佐伯市議会

議員政策研究会

- ・総務省「我が国における総人口の長期的推移」
- ・内閣府「選択する未来 ～人口統計から見えてくる未来像～」
- ・佐伯市「第3期佐伯市まち・ひと・しごと創生総合戦略」
- ・佐伯市「佐伯市文化財保存活用地域計画」

- ・掲載自治体

山形県東根市 大分県豊後高田市 宮城県気仙沼市

広島県東広島市 岡山県奈義町

作成者

佐伯市議会 議員政策研究会

会長 高 司 政 文

副会長 後 藤 勇 人

会 員 廣 津 留 龍 二

本 杉 貴 志

高 橋 圭 一

本 田 房 代

山 野 内 眞 人

富 松 万 平

河 野 豊

(議席順)